

福祉サービスの組織と経営

担当教員 柿本 誠

配当年次 3年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 第2学期

授業形態 講義

単位数 2

【授業のねらい】

近年、社会福祉施設をはじめとする福祉サービス組織は、社会福祉基礎構造改革や福祉市場化などに伴う市場原理導入のなかで、新たな福祉経営の転換に迫られている。本講義では、こうした経営環境の変化、さらには経営学などの組織理論を理論的に踏まえたうえで、①社会福祉法人やNPO法人など法的体を理解できる。②良質なサービスを提供するための経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報など）の管理運営を理解し、BS等経営実務ができる。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション 福祉の組織と経営 福祉サービスとは
2	福祉サービスの組織と団体 社会福祉法人その1
3	福祉サービスの組織と団体 社会福祉法人その2
4	福祉サービスの組織と団体 NPO法人
5	福祉サービスの組織と団体 医療法人・公益法人
6	福祉サービスの組織と経営の基礎理論 事業計画・組織
7	福祉サービスの組織と経営の基礎理論 管理運営・財務
8	福祉サービスの運営管理の方法 管理・サービス評価
9	福祉サービスの運営管理の方法 苦情対応・リスク対策
10	福祉サービスの人事管理と労務管理 人事労務管理
11	福祉サービスの人事管理と労務管理 人材養成
12	福祉サービスの会計管理と財務管理 社会福祉法人の会計
13	福祉サービスの会計管理と財務管理 社会福祉法人の財務管理
14	福祉サービスの情報管理 情報の管理・活用
15	福祉サービスの組織と経営の総理解

【履修上の注意事項】

本科目は、社会福祉国家試験の指定科目である。

予習は、授業のテーマをテキストや文献で事前に調べておくこと。

復習は、「振り返り表」で疑問や理解不足と判断した事柄をテキスト等で再度学習すること。特に、授業で取り上げた国家試験の過去問は完全に正答できるよう復習すること。

【評価方法】

定期筆記試験(100%) 授業3分の2以上出席の学生のみ単位認定する。筆記試験内容・評価基準は、国家試験の出題や評価基準に準拠する。

【テキスト】

社会福祉士養成講座編集委員会『福祉サービスの組織と経営』⑪（中央法規出版）

【参考文献】

適宜紹介する。